



photo by るしあん

どこかにあるはずの

待ち時間調査を実施しました

自分メシ

数字で振り返る

串戸心療クリニック

作業療法だより

友和病院 歯科

理事長、かく語りき

デイケア叶えです！

診療時間等ご案内



「どこかにあるはずの」



私の母は満州からの引揚者でとても感情の起伏が激しく、子供達には厳しい人でした。今で言う虐待のような体罰も日常茶飯事で、夕方になると近所に憚りもなく怒鳴られ叱られ、家に帰るのが毎日憂うつなものでした。

ある寒い冬の日、なぜか薄暗いうちに目が覚め、母だけが土間で炊事をしており、練炭をガスコンロでパチパチと焼いている所でした。母はとても穏やかな顔で「おはよう、もう起きたとね」と言いながら練炭火鉢に赤く焼けた練炭を入れると、焼き網に小さな鍋を掛けインスタントラーメンを作ってくれました。私は5才位。いつも機嫌の悪い母が優しい声で話している、さらにはめったに食べさせてもらえないラーメンを作って、笑顔で私を見ている。その光景が今でも鮮烈に残っているのです。幼心に母の大部分は夜叉のような顔をした、私にダメ出しする人だと認識していたのでしょうか。こんな穏やかな顔もするのだ、と驚き、母の顔色ばかりを見ておりました。

人と人とが日常的に交わす会話や仕草は、その人の戦略の一部に過ぎない

のだと私は思います。思考や言動は心が変われば容易に変化し、まったく違った一面が多々見て取れると感じます。

では心とは、一体どこにあるのでしょうか？ 解剖生理学的にはそのような臓器は存在致しません。胸が高鳴ったり、頭がすっきりしたり、腑に落ちたり、どこかで常を感じている、どこかに存在するはずの私の心。思うに、心とは「自覚できる意識のかたまり」ではないでしょうか。

私の仕事、訪問看護は他者の心や体に関わり、より良い人生、生活状況へと利用者を導く仕事です。相手の一部を見て見えない部分を感じ取り、心に差し色を入れるが如く、そっと心に働きかけ状況を明確化し、アセスメント・フィードバックしていく。人の心は月の満ち欠けのように、環境に応じ常に変化するものと考えます。今の私なら、亡き母のあの時の心にも、そっと寄り添えるような穏やかな言葉一つ、かけられたかもしれません。

あなたの心はどこにあり、どんな意識のかたまりでしょうか？何を一番大切にしているのでしょうか？

(看護師 水町由紀子)

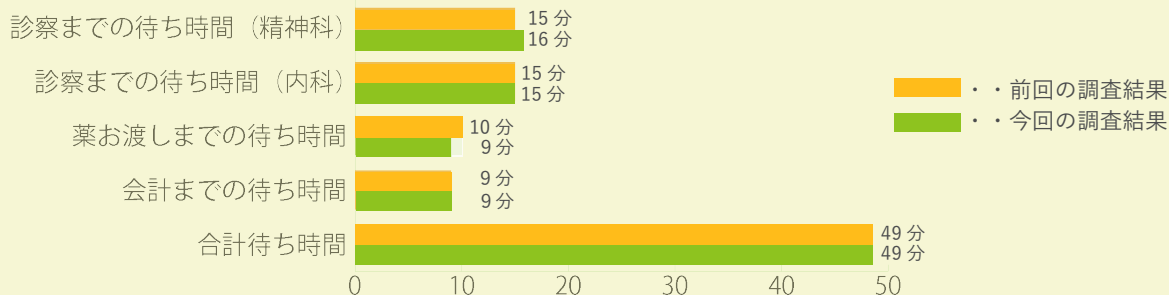


(写真右) 訪問先での一コマ。(写真左) 仕事中に見かけた彩雲。見るといいことがあるらしい。

待ち時間調査を実施しました。

友和病院では、患者さんの負担軽減や、より良い医療サービスの提供を目的として、年2回待ち時間調査を行っています。調査内容として「来院から診察開始までの時間」「診察終了からお薬お渡しまでの待ち時間」「診察終了から会計までの待ち時間」を計測し、「合計待ち時間」を算出しています。グラフはその平均値を示しています。

待ち時間調査結果報告（令和7年12月実施）



【調査結果について】合計の平均待ち時間が49分となり前回同様となりました。今回の調査日は月曜で精神科と内科を同日に受診される患者さんが通常よりも多く、また早い時間での受診希望も多かった為、待ち時間が発生しました。今後の対策として、精神科と内科の同日再診の日は特に予約の振り分け方を再検討し、また外来・薬局・医事課と連携を強化して待ち時間短縮に努めていきたいと思ひます。（医療事務課 入江）

安心・快適にご利用いただくために



入り口から受付、待合までの距離が短く、診察室までの動線、お手洗ひもバリアフリーです。



ご気分が優れない方や歩行が難しい方へ車椅子をご用意しています。待合もスタッフの目が行き届き安心です。



雑誌のほか、福祉に関するチラシなども置いています。



待合にはご意見箱がございます。サービス向上のため、ご意見等ありましたらご協力お願いいたします。

忙しい時も、自分に栄養 自分メン ステップ5

いただきます



健康は食事から。道具や材料が少なくても作れる、手軽で栄養価の高い一品を、管理栄養士が紹介します。今回はジュースで作る「トマトスープ」です。

「トマトスープ」

《材料》2人分

- ・トマトジュース無塩 190ml
- ・冷凍ミックスベジタブル 40g
- ・ウインナー 2本
- ・コンソメ 小さじ1
- ・水 100ml

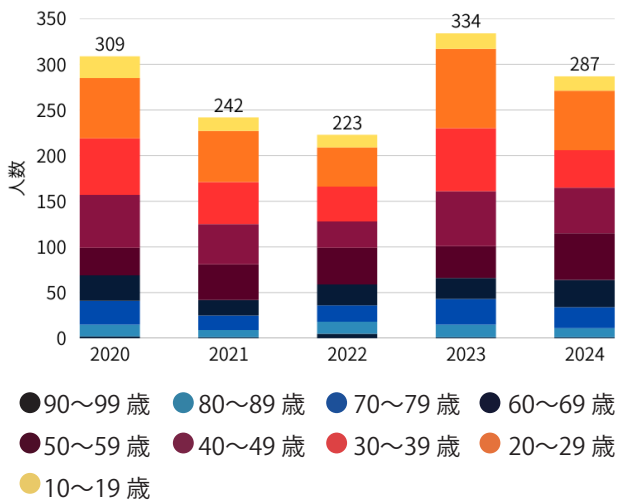
《作り方》

- ①ウインナーを食べやすい大きさに切ります。
- ②全ての材料を耐熱容器に入れて600Wで2分温め、完成！

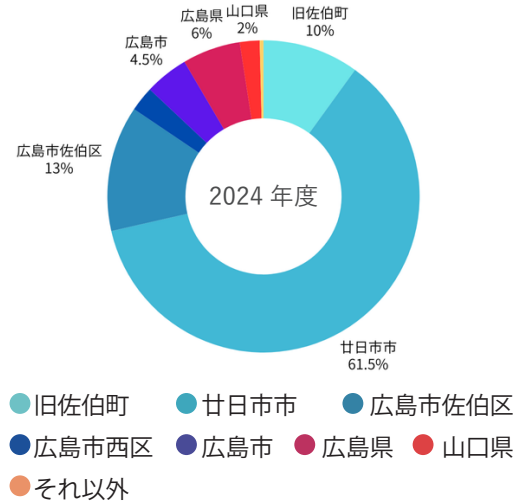


トマトジュース を使ったスープです。トマトは、抗酸化作用のあるビタミンが豊富に含まれており、血液を健康にして動脈硬化・老化防止に役立ちます。赤い色素成分であるリコペンには、強力な抗酸化作用があると言われています。トマトジュース缶を使うことで栄養素を効率的に摂りつつ、簡単に作ることができます。

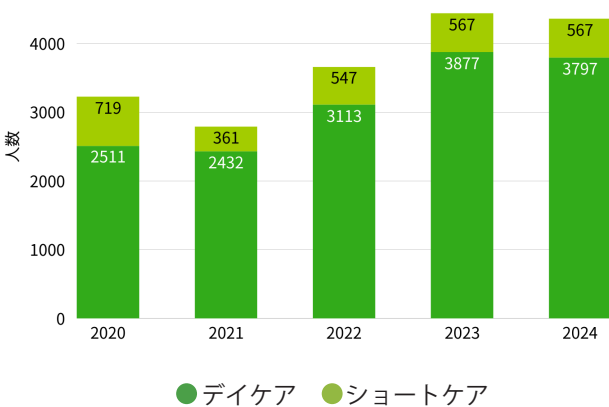
初診時年齢別外来患者数（精神科・内科）



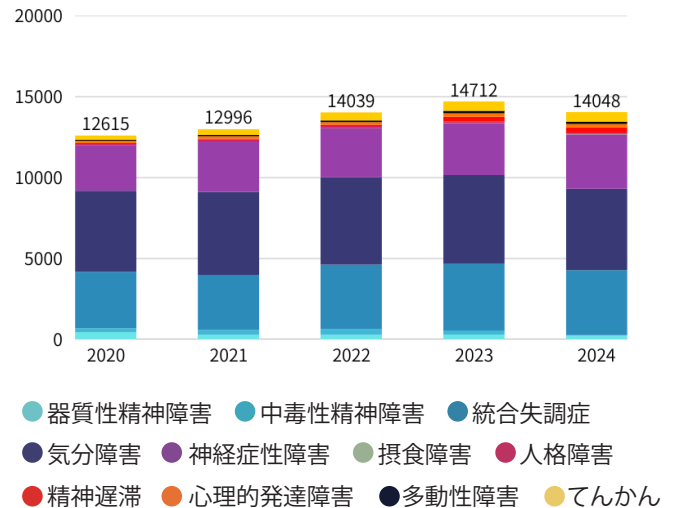
居住地別外来患者数（精神科・内科）



デイケア・ショートケア参加者人数



病名別外来患者数（精神科）



「串戸心療クリニックの現状と役割」

昨年度から過去五年間の外来データを分析すると、当院は地域において「日常生活の不調を早めに相談できる身近な精神科医療機関」として機能していることが分かります。外来患者の主要な年齢層は二〇代から五〇代で、病名では不安症や気分障害が多く、ストレスや生活上の変化に伴う心の不調が地域に一定数存在していることが読み取れます。発達特性に関する相談もみられ、生活上の困りごとに対する初期支援の役割を果たしています。

居住地別に見ると受診者の多くが当院周辺からで、通いやすさを重視した外来として地域に根付いています。初診時年齢は若年から高齢者まで幅広いものの、働き盛りの年代が多く、生活を整えながら治療を受けたいというニーズに応えられています。これらの傾向から、当院は症状進行の予防のための早期介入や生活調整の支援を中心とした役割を担っていると言えます。

また併設のデイケアの利用状況は増加し、外来のみでは整えない生活リズムの改善や日中活動の場、人とのつながりづくりを活用されており、外来診療を補う大切な機能となっています。

当院では長年のキャリアを持つ医師から女性医師まで、総勢五名で診察しており、様々な心の問題に寄り添います。もの忘れに関する不安や気分の変化など、ご家族が早めに相談したい段階での「認知症ケアの入り口」としても利用していただけます。今後も、幅広い年代が無理なく受診できる体制を整え、生活上の困りごとを抱えたときに立ち寄れる場としての役割を大切にしながら、外来診療とデイケアを通して地域の方々の心の健康を支えてまいります。



「友和病院での 10 年」

友和病院 歯科

□ 歯科診療

私が友和会で歯科医師として勤務を始めたのは、平成二十七年四月のことです。振り返れば、あつという間に一〇年という節目を迎えていました。私の主な仕事は、外来診療、入院患者さんの歯科診療、そして訪問診療です。

勤め始めて間もない頃、今でも心に残る出来事がありました。前歯を失ったままの入院患者さんに「治療しましょう。もっとよく噛めるようになりますよ」と声をかけたときのことです。するとその方は、「今のままでええよ。困ってないし、これで食べられるから」と笑顔で答えられました。それまでは治療を希望する患者さんを治療していたので、「歯を失ったら補うのが当然」と考えていた私にとって、その答えは小さな衝撃でした。前歯を失えば見栄えも良くないし不便に違いない、そう信じて疑わなかったからです。しかし、そのとき初めて「治療は医師の価値観だけで進めるものではない」と気づきました。患者さんの思いを尊重してこそ、本当の意味があるのだと。

以来、私は「無理に治療を勧めない」「治療を必要と感じたときに寄り添える関係にいる」ことを大切にしてきまし

た。特に精神科での歯科診療は口の中を診るだけでなく、その人の暮らし全体と向き合う営みなのだと気づかせてもらいました。

□ 友和会ロゴマーク

話は変わりますが、友和会の現在のロゴマークをご覧になったことはあるでしょうか。実はこのマーク、友和会で勤務を始めた平成二十七年に行われた公募に応募した私の案が採用されたものです。ご存じない方も多いと思いますので、この場を借りて少し紹介させていただきます。

デザインには四つの思いを込めました。

① まず、友和会の基本理念である「自由・責任・活動・大切に思う心」を四本の柱に見立て、形として表現しました。つねに理念に立ち返りながら進む組織であってほしいという願いです。

理念を 4 本の柱に見立て、グラデーションで開放と和（輪）、緑色には「安らぎと回復」の思いを込めた法人ロゴマーク。



② 次に、理事長が語られる「開放的な病院をつくりたい」という設立の原点。その思いを表すため、濃い緑から黄緑へと上方へ広がるグラデーションを描き、光に照らされるようなその変化で「開放」を表現しました。

③ さらに、グラデーションは半円の形を描き、友和の「和（輪・円）」を表しました。患者さんもスタッフも、そして関わるすべての人がつながり、支え合う「和」と「輪」でありたいという願いを込めています。

④ そして基調となる緑色には、心理学的に「安らぎ」や「回復」の意味があります。病院を訪れる人々が少しでも安心できるようにとの思いを込めています。

友和会で歯科医師として歩んだ一〇年、そしてロゴマークに込めた願い。どちらも根っこにあるのは「人に寄り添う」という気持ちです。これからも、一人ひとりの声に耳を傾けながら、歯科の立場から友和会に関わる皆さまのお役に立てるよう、歩みを続けていきたいと思っています。

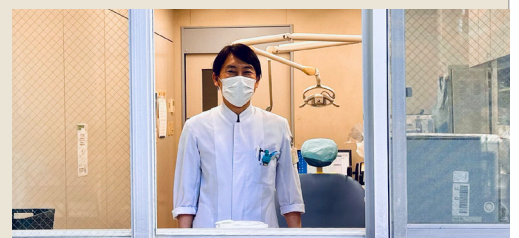
（歯科医師 堀智治）

友和病院 歯科

所在地 廿日市市峠字下ヶ原 500

電話番号 0829-74-0688

診療日 火曜日・木曜日（9時～12時） 休業日 祝日／年末年始



時期が少しずれてしまいましたが、10月末に3階病棟で敬老会、2階病棟で秋祭りをしました。
患者さんに楽しんでいただけたので、それぞれご紹介します。

敬老会

おめでとうございます！



祝い年の方のお祝いは
金屏風の前でお披露目さ
せていただきました。

2

まずは主任からの挨拶



感染症の影響もあり、
遅ればせながらの開催
となりました。

1

これからもお元気でいてください



様々な催しを行い、
みなさん笑顔で
過ごされました。

4

3

スタッフ出し物、白鳥
ならぬ「白塗りの湖」
はいかがでしたか。



紅白めでたいお顔だね

秋まつり

たこ焼きとチョコバナナがあったよ



色々な出店でお祭りの
雰囲気味わって
いただきました。

2

まずは理事長の開催宣言



さて、二階病棟では
秋祭りが開催されま
したよ。

1

ゲームも楽しまれ、皆さ
んに好評の秋祭りとな
りました。



来年もやりましょうかね

4

3

似てますかね



理事長の等身大？パネ
ルも登場。自由の女神の
ポーズをしていますね。

「フルボーン病院のクラーク先生」(後編)



フルボーン病院の
病棟

治療共同体とリハビリテーションサービスの展開

前編では、ロエ・クラーク先生の「社会療法」の第一期、「オープンドア運動の時期」について見た。一九五三年、先生がフルボーン病院の院長に就任すると、「全員に仕事を!」「開放化」を掲げ、病棟を次々に開放していった。わずか四年で、八五〇名の患者が入院するすべての病棟の扉が開かれた。閉鎖病棟が当たり前だった時代に、これは革命的な出来事であった。

しかし当然ながら、急速な変化には強い反発があった。病院内では安全や秩序の乱れを懸念する声が上がリ、外部の「病院管理委員会」からも、あまりに急進的だとして批判が寄せられた。一九五七年にはその圧力によって、一年間新しい試みに予算をつけることができず、改革は一時的に停滞した。クラーク先生は後に、無価値感や不眠に悩んだと記している。

しかし、同じ年に政府へ提出された報告書をきっかけに、イングランド精神保健法が異例の速さで改正され、精神病院への入退院を一般病院並みにするという、精神医療の根幹を変える改革が実現した。先生の取り組みは国の政策にまで影響を与えたのである。

一九五八年、若い研修医が「マックススウェル・ジョーンズの治療共同体をフルボーン的女子回復期病棟で実施してみたい」と提案した。治療共同体とは、患者の主体性と自己責任を信頼し、病棟運営を患者自身が担うという実験的な試みである。クラーク先生は当初懐疑的だったが、その熱意を認め、研修医をジョーンズのもとに派遣し、学ばせようで実践を許可した。

病棟自治が始まると、最初は混乱の連続だった。ベッドで過ごす患者が増え、病棟は散らかり、秩序が崩れた。しかしやがて患者たちは自ら話し合い、当番制を作り、ルールを整えた。ミーティングは活発になり、退院への不安や社会の偏見、家庭の問題までも率直に語られるようになった。街に出て働き始める人も現れ、病棟には新しい空気が流れ始めた。

その成果が目に見える形で現れたのは、ある朝の火災だった。職員がまだ出勤していない時間に居間で火が上がったが、患者たちは落ち着いて消防隊を呼び、到着時にはすでに鎮火していた。クラーク先生はその姿に深く感動し、「言われなければ何もしない」と見なされていた患者たちが、いかに力を取り戻したかを確信した。

この成功を機に、治療共同体はフルボーン全体に広がった。クラーク先生自身も、最も重症者の多い病棟で直接運営にあたった。合言葉は「自由・活動・責任」。これは、患者を単に治療の対象としてではなく、自らの生活の担い手として尊重する姿勢を示している。

治療共同体では、医師・看護師・患者が対等な立場で意見を交わす「病棟ミーティング」が中核となった。職員の制服もヒエラルキーの象徴として廃止され、私服が推奨された。患者の意見は病院全体の運営にも反映され、病院の空気は大きく変化していった。一九七〇年代半ばには、長期入院患者が大幅に減少し、一九八〇年代初めには約五百名まで減ったという。

一九七〇年代に入ると、クラーク先生は「第三の時期」としてリハビリテーション・サービスの展開に着手した。開放化と治療共同体によって退院者が増え、グループホームやハーフウェイハウスなどの地域施設へ移行する人が多くなったが、退院後に再入院する人も少なくなかった。

先生たちはその現実を直視し、「退院して終わり」ではなく、地域での生活を支えることが必要だと考えた。スタッフは患者を訪問し、生活の課題に寄り添いながら支援を続けた。これが「地域ケア」の原型であり、「自己選択の尊重」を理念とする独自の実践であった。この取り組みは後に政府の公式政策となり、一九八〇年代のイギリス精神医療を方向づけることになる。

一九八三年にクラーク先生が退任した後も、治療共同体の精神は一部の病棟で受け継がれたが、やがて閉鎖され、現在のフルボーン病院は一一四床の小ユニット制の施設として再編された。急性期から退院後の地域支援までを一貫して行う「Mulberry Model」として運営されている。

治療共同体という形は消えても、その理念は現代にも息づいている。患者とスタッフの対等性、日常生活を治療の場とする考え、参加と責任、人とのつながりの重視——これらは今日のリカバリー志向の精神医療やピアサポート、オープンダイアログなどの実践に受け継がれている。

治療共同体は決して「過去の理想」ではなく、現代精神医療がめざすべき核心を、すでに半世紀前に体現していたと言えるだろう。

(医師 末田 格)



みんなで掘り掘り
楽しいなっ

廿日市エリアより

総勢32名で秋の
ビクニック!!
秋満喫!!



お馴染み岩倉ファームパークにて

精神科デイケア

叶えです!



顔サイズ芋も
採れました!



どっさり／



DIYって集中
しますよね



秋祭り。良い味出し
てる顔ハメパネル!

焼きそばにおでん
くじ引き・射的、色々
やりましたよ～



友和会はっぴ
も作りました
by 法人本部

ビクニックでの
焼き芋は別格にして
格別でした!



／ほくほく／

診察時間等ご案内

《旧佐伯町エリア》 〒738-0202 広島県廿日市市峠字下ヶ原 500



・友和病院

☎ 0829-74-0688
8:30~17:30 (日祝休業)



当院には“オレンジドクター
(もの忘れ・認知症相談医)”
が在籍しています。

		予約優先制						
		午前の部 9:00-12:00			午後の部 14:00-16:00			
		月	火	水	木	金	土	日
精神科・ 心療内科	午前	末田	名越・西田	清水	末田・西田	名越	予約	—
	午後	予約	予約	予約	予約	予約	予約	—
内科	午前	高内	—	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—	—
歯科	午前	—	堀	—	堀	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—	—

・訪問看護ステーション 「ゆうわ」

☎ 0829-40-0822
8:30~17:30 (日祝休業)

・共同生活援助事業所エスぺランサ
・短期入所事業所エスぺランサ
・相談支援事業所エスぺランサ

☎ 0829-74-1106
8:30~17:30 (日祝休業)

《廿日市エリア》 〒738-0033 広島県廿日市市串戸4丁目2-16



・串戸心療 クリニック

☎ 0829-30-6014
受付: 8:45~17:30

・デイケア叶え

☎ 0829-30-1900
9:30~15:30 (木日祝休業)

・訪問看護ステーション 和み

☎ 0829-30-8915
8:30~17:30 (日祝休業)

完全予約制 受付は診察時間終了30分前まで								
祝祭日休診（日曜日が祝祭日の場合は診療、翌月曜日を休診とする）								
		月	火	水	木	金	土	日
心療内科 ・精神科	午前	9:00～ 12:00	9:00～ 12:00	9:00～ 12:30	9:00～ 12:00	9:00～ 12:00	9:00～ 12:00	9:00～ 12:00
		青森・高山	末田	名越・高山	高山	青森	青森	青森
	午後	13:30～ 18:00	15:00～ 18:00	13:30～ 17:00	13:30～ 16:30	15:00～ 18:00	15:00～ 18:00	15:00～ 18:00
		青森・高山	末田	名越・高山	高山	青森	青森	青森
内科	木曜：午前 9:00～12:00 / 中村 午前中のみとなりますのでご注意ください							